



男女共同参画「ココ」

●「男女平等」どんなときに感じる？

家庭生活や地域、職場、学校など、皆さんは、どんな場面で「男女平等」を感じていますか？

県内在住の満20歳以上の方を対象に行われた、県の男女共同参画に関する県民意識調査での「どんな分野で男女が平等であると思うか」という質問では、すべての分野で「男性優遇」が、「女性優遇」との回答を大きく上回りました。特に、「社会通念・慣習・しきたりなど」で「政治の場」では、男性優遇が8割近くと高い割合になっています。

分野	(%)			からい	無回答
	男性優遇	平等	女性優遇		
家庭生活で	58.7	27.3	10.1	2.5	1.5
職場で	62.2	19.8	8.1	7.7	2.3
学校教育の場で	17.0	53.9	7.4	18.1	3.7
地域で(自治会・PTAなど)	46.6	30.5	8.2	11.5	3.4
政治の場で	74.4	14.2	1.6	7.8	2.0
法律や制度の上で	40.8	37.4	8.1	11.2	2.6
社会通念・慣習・しきたりなどで	79.9	9.3	3.7	5.5	1.5

出展：「平成21年度静岡県県の男女共同参画に関する県民意識調査」

「平等」と回答しており、最も平等と感じている分野であることも分かりました。



◎地域振興課協働共生推進係

☎44-33116



交通安全

●無事故・無違反を心掛けましょう

全市民を対象に、磐田警察署から提供される交通事故・交通違反記録を自治会別に点数を集計し、1000人単位に換算して、順位付けを行っている「自治会別無事故・無違反コンクール」。平成21年の上位20自治会をご紹介します。

順位	自治会名	賞状																		
		最優秀賞	優秀賞	努力賞	敢闘賞															
1	青木町第2																			
2	山科下																			
3	金屋敷																			
4	馬ヶ谷																			
5	初越																			
6	下石野																			
7	大門一丁目																			
8	久津部西																			
9	可睡の杜南																			
10	三沢(笠原)																			
11	萱間																			
12	富里下																			
13	可睡																			
14	柏木																			
15	上町																			
16	西区																			
17	友永																			
18	上区																			
19	堀越二丁目																			
20	西ヶ崎																			



平成21年の市内交通事故発生状況 (1月1日~12月31日)

- ・人身事故件数 775件(前年比-18件)
- ・死者数 6人(前年比+2人)
- ・負傷者数 1,043人(前年比-4人)

◇自治会別無事故・無違反コンクールの上位10自治会は、4月18日(日)に行う市交通安全表彰式で表彰します。日ごろから、地域一丸となって交通安全意識を高め、交通事故を減らしましょう。

◇平成22年のコンクールも、1月から12月までの二年間で実施していきます。

◎地域振興課交通安全係

☎44-33125



健康ガイド

●最近よく眠れていますか？

誰でも、たまには眠れない日があるものですが、疲れているのに夜中や早朝に目が覚めてしまつてぐすり眠れない、それが休日も含めて毎日続いてくつ苦しむ——とつづくとはいませんか？

このような場合には、「うつ」などの心の病気が隠れているかもしれません。「そのうち治るだろう」と我慢しているうちに病気が悪化し、長期間の治療が必要となることもあります。

左表の①にチェックがついた方は注意が必要。「気持ちよく眠るコツ」を参考に生活してみましよう。

また、3項目全てにチェックがついた方は「うつ」の傾向が見られます。早めにかかりつけ医や専門機関に相談することをおすすめします。

しかし、「うつ」は、自分では気づきにくいもの。特に中高年の方にはその傾向が見られますので、ご家族や勤務先の方など身近な方が気づき、一緒に相談機関を訪ねたり、受診することが大切です。

＜心の健康状態のチェックをしましょう＞

- ①疲れているのに2週間以上眠れない日が続いている。
- ②食欲がなくて体重が減っている。
- ③だるくて意欲がわかない。

＜気持ちよく眠るコツ＞

- ・休日もなるべく同じ時間に起床する。
- ・夕方に汗ばむ程度の運動をする。
- ・夕食は腹八分目とする。
- ・寝る前にリラックスタイムをつくる。



「最近元気がないな」という人がいれば、まず、「最近よく眠れる？」と声を掛けてみてください。

◎健康づくり政策課健康指導1係

☎42-7275